

2011 アートマイル 報告書

日本学校名[観音寺市立観音寺南小学校] 担当教諭名[出濱大資] (5年梅 組 37名)

交流相手国[アメリカ合衆国]

海外学校名[Garfield School] 担当教諭名[Belinda Blake]

■実施教科・時間数について教えてください。

実施教科・時間数	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した時間 総合は外国語活動、環境 など内容が分かるように。 必要に応じて行を追加して ください。	総合	日本の良さを紹介しよう	12 時間

■作品について教えてください。

題 (テーマ)	わたしたちの観音寺自慢
絵に込めたメッセージ 作品展示の際に掲載 することがあります。	自分たちが生まれ育ってきた観音寺市にある、自然・建造物・食べ物・行事を知ってもらうために、作成しました。ふるさと自慢をお互いに行うことで交流を進めていきました。

半分描いた絵と完成作品の画像を貼付してください。 ※Web 公開しますので児童の顔などの扱いにご注意ください。



■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
子どもたちが意欲的に相手校の文化に触れようとする態度が育ったこと。	交流する前にもっとアメリカの生活のようすなどの文化を教えておけば良かった。

■アートマイルの活動を周りにお知らせしましたか？ 周りの反響はどうでしたか？

担当教諭や子どもたちによる広報	校内・保護者や地域の方からの反響
あまり知らせていない。	

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科
導入	6月	相手校の友だちに自分の自己紹介をしよう。 自分の特技と名前をビデオに撮ったものと日本のおもちゃなどをおくった。	贈る物を決めるときに、いろいろなアイデアが出て、話し合いが活発だった。	総合
情報収集	9月	自分たちの市の自慢を見つけよう 絵の題材にする自分たちの市の自然・食べ物・建造物・行事を調べ、何をのせるか検討していった。	お土産物から名物讃岐うどんまで多岐にわたる食べ物を調べたり、祭の様子の写真を持ってきたりと意欲的に活動できた。	総合
テーマ検討	10月	調べたことをもとに、テーマを決めていった。	お互いにふるさと自慢をしようということで、相手校に話を持ちかけようという事になった。	総合
制作	11月	絵の内容をそれぞれの町の自然・食べ物・建造物・行事の4つに絞ってかくとこに決めた。レイアウトを作り、提示し、作成した。	作成に入ると、それぞれがアイデアを出し合いながら、レイアウト枠の相談をしたり、上手く合わせながら色を作ったりして楽しく活動できた。	総合
鑑賞	3月	届いた作品を鑑賞した。	かかっている絵から、どんな食べ物なのか、想像しながら友だちと話をしていた。	総合

■学習目標と成果はどうでしょうか？

「重視」には指導にあたって重視した順位を数字で記入してください。

「先生の手応え」の評価（5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:まったく関連がなかった）

つきたい力・指導目標	重視	先生の手応え	そう感じた場面・理由
自文化の理解	8	⑤・4・3・2・1	会話の中に自分たちの町の話が増えた。
異文化の理解	2	5・4・③・2・1	聞いたことを興味深く聞いていたが、積極的に新しいことを調べようとはしなかったから
コミュニケーション力(説明・共感・英語)	3	5・4・③・2・1	言葉の表現が難しかった。
情報活用能力(情報収集・発信)	7	5・4・③・2・1	普段の授業で扱うことと大差がなかったから
人間関係をつくる(学級内・交流相手)	4	5・4・③・2・1	子どもたちなりに一生懸命がんばっていたが、十分ではなかったように思う。
協働する力(役割分担・協力)	1	⑤・4・3・2・1	制作作業を本当に一生懸命がんばっていたから
学習を追究する意欲	5	⑤・4・3・2・1	制作作業に向けての見通しなどがきちんと持っており、意欲的に取り組んだから
表現力(伝えたいことを絵で表す)	6	5・4・③・2・1	思いはあるのだが、絵に表すのはまだ難しい。
作品を鑑賞する力	9	5・4・3・2・①	鑑賞は時間が余りとれなかったので1です。